

1年生が、来年度入学予定の園児を招いてのなかよしランドを開きました。優しいお兄さんお姉さんでした。「去年は自分たちがお世話になったことを覚えている？」と尋ねると、大きくなつていました。普段が一番下の学年ですが、この日だけは、世話役になってはりました。



校門での朝の挨拶を終えて校長室に帰ってきて外を眺めると、早くも走っている子がたくさんいます。7時55分。朝の駆け足開始まで、まだ10分以上あります。一斉スタートまでに疲れてしまいそうです。わたしも早めに外に出て、子どもたちに声を

掛けて回っていると、「もう、100周走ったで！」と、報告してくれる子がいました。各学年で駆け足励みカードのようなものを作って走った周回数をつけているようですが、その合計が100周（低学年コース）を超えたようです。朝の駆け足が始まってから五日目に聞いた話です。ということは、毎朝20周は走っていることになります。20周というと3.4km！毎朝、なんとよい運動をしていることか。わたしも負けじと走りたいのですが、ただ今すこぶる膝の調子が悪く、よたよたと子どもたちの邪魔にならないように歩いています。とほほ・・・この表現もすっかりおじいさんです。

そんなわたしが、子どもたちが見せる大好きな顔が二つあります。一つは、低学年の子のスタートのときの顔です。本当に嬉しそうな顔でダッシュしていくのです。何がそんなに嬉しいのでしょうか。寒さが嫌、着替えるのが嫌、駆け足は苦手…という子もいます。でも、みんなで駆け出すとき、笑顔になるのが子どもなんです。もう一つは、高学年の全力で走る顔です。先頭で引っ張る子に離されないように苦しさに耐えながら走り続けている子がいます。もちろん、先頭も抜かされまいと必死です。終了のアナウンスが流れて、集合場所に歩いて戻る足元がふらついています。それを毎日続けている強い心に感動します。きっと、目標をもつことの強さなのだと思います。・・・ともに挑む。



3年生が、毎年お世話になっている「いずみ会」皆さんと一緒に豆腐作りに挑戦！お話をよく聞いて熱心に取り組んでいました。わたしも、出来上がった豆腐をポン酢でいただきました。しっかりした歯ごたえでおいしかったです。

3年生がエースコック工場の見学にいきました。カップめんのできる工程や機械と人の仕事ぶりについてしっかり勉強してきたようです。お土産のカップめんをわたしにも届けてくれました。週末の昼食としておいしくいただきました。

今週の朝会で、教師から二つの話がありました。「ありがとうの木について花や実が200枚を超えたようです。“ありがとう”のように、言葉は温かい気持ちを伝えることもできますが、相手を傷つけてしまうものにもなります。自分の言葉を振り返ってみましょう。相手が嬉しい言葉を伝え合いましょう」。わたしたち大人も振り返りましょう。ホント、教えるということは、育てるということは、自分を見つめることだなあと感じます。もう一つの話は、鳥インフルエンザのことです。弱っている鳥、死んでいる鳥、鳥の糞などには触らないようにしましょう。今のところ、鳥インフルエンザの人体への影響は認められていませんが、触ってしまった場合は手洗い、うがいをしっかりとしましょう。